

JAF 全日本ラリー選手権第6戦 モンレー・婦恋 in 2015 に NAPAC 会員 11 社 + 事務局が 出展

2015年8月29日～30日・群馬県婦恋村

8月29日～30日の2日間にわたり群馬県婦恋村で開催されたJAF全日本ラリー選手権（JRC）第6戦「モンレー・婦恋 in 2015」に、当振興会の会員11社並びにプロドライブ（ブリヂストンリテールジャパン）、及び事務局が出展しました。

レースは2014年ASEAアワードを受賞した奴田原文雄選手（ADVAN-PIAA Rally Team）がJN-6クラスの2位に入賞しました。

モンレー・婦恋はJRC唯一の関東圏で開催されるラリー競技です。大迫力のレース&デモラン観戦はもとより、物販ブースやグルメ等の企画が目白押しで、毎年多くのファンが会場に足を運んでいます。

今年のモンレー・婦恋は残念ながら2日間とも生憎の天気となりましたが、それでも初日が11,300人、最終日も



8,000人の動員を達成しました。

メイン会場となったパルコールつま恋ラリーパークに設けられた出展社ブースゾーンには当振興会会員社の阿部商会、エムケーカシヤマ、エンドレスアドバンス、小倉クラッチ、キャロッセ、トラスト、ブリッド、レイズ、ワーク、ワイエフシーが出展し、ラリー仕様のデモカー等も展示して最新のカスタムパーツをアピールしました。



ティン・藤本専務によるビンテージカー「フォード・エスコート」のデモラン風景



阿部商会



ウインマックス (エムケーカシヤマ)



エンドレス (エンドレスアドバンス)



小倉クラッチ



クスコレーシング (キャロッセ)



トラスト



ブリッド



レイズ



ワーク



ベルレーシング / ADVAN ホイール (YFC)



プロドライブ



NAPAC